

指定文化財等台帳（市指定文化財）

名称	からまつじんじゃとうかぐら 唐松神社蛇頭神楽	員数				
分類（種別）	民俗文化財（無形民俗文化財）	指定番号	無民9			
指定等年月日	平成5年4月2日	時代				
構造・形式等						
概要	寛治元年（1087）八幡太郎義家が、後三年合戦の戦勝を祈願し、祈願成就のお礼の参詣の際、仙北郡内（県南三郡）を霞として与え、蛇頭神楽を巡回させたのが始まりとされている。寿舞、獅子舞、山の神舞の三つの舞いからなる。地域を巡回する神楽は「唐松さんのお獅子」と呼ばれ、人々は沿道に出てこれを迎えた。秋田県最古の蛇頭神楽といわれる。					
所在地	大仙市協和境字下台 地内（協和地域）			標柱関連情報		
所有者				標柱の有無	あり	なし
所有者の住所				材質	石柱	木柱
管理責任者	唐松神社				その他（ ステンレス ）	
管理責任者の住所				建立者	大仙市教育委員会	
備考				建立年月日	平成22年3月31日	
				※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと		